

株式会社ブルーキャンバス の遮熱塗装工程のこだわり



株式会社ブルーキャンバス

京都市中京区橋浦町229-1302

代表電話：050-1722-7738

LINE



会社HP



 サービスの詳細及びお問合せはこちら

弊社の遮熱塗装工程のこだわり



**BLUE
CANVAS**

◆ 遮熱塗装の工程の流れ

①洗浄工程

②下塗り工程

③上塗り工程

- 屋根の洗浄工程・下塗り工程・上塗り工程を経て遮熱塗装を行います。
- それぞれの工程の役割は下記の通りとなっています。
 1. 洗浄：コケ・旧塗膜・埃・サビを徹底除去
 2. 下塗り：塗料の密着性を高めるための重要な土台
 3. 上塗り：遮熱効果を最大化

洗浄 → 下塗り → 上塗り



コケ・旧塗膜・
埃を徹底除去

密着性を高める
ための重要な土台

遮熱効果を
最大化

最初の洗浄工程が、後の塗膜性能（遮熱効果・耐用年数）を大きく左右します。



- 弊社のドローン遮熱塗装は品質への”こだわり”からプロ仕様の機器を搭載し三段階施工の徹底を行っています。
- 次ページから各工程の”こだわり”を説明させていただきます。

◆ なぜ洗淨工程が重要か？

- 不十分な洗淨 → 下塗りが浮く／剥がれる
- 洗淨不足 → 上塗りが密着せず耐久性が低下
- しっかりした洗淨で、塗料本来の性能を発揮
→ **耐用年数・仕上りに決定的な差**

◆ 弊社のドローンが搭載する高圧洗淨機

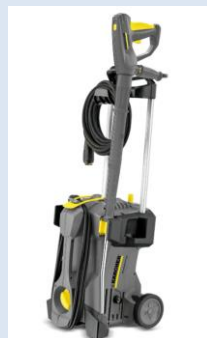
プロ仕様の高圧洗淨機

- ・ 精和産業製：業務用ハイパワーモデル（JC-1513SLN）
- ・ 吐出圧力：15MPa、吐出量：13L/分
- ・ コケ・チョーキング・旧塗膜まで徹底除去
- ・ ケルヒャー等の汎用洗淨機とは洗淨力が段違い
→ **屋根塗装の“本気の下地処理”を実現**



- **次ページでケルヒャーの高圧洗淨機と弊社で使用している高圧洗淨との性能の違いをご説明します。**

◆ 弊社が使用する高圧洗淨機とケルヒャーの高圧洗淨機の比較は下表の通りです。

項目	JC-1513SLN+（弊社）	ケルヒャー業務用モデル （HD 4/8 P等）
吐出圧力	15 MPa	約8 MPa
吐出量	13.0 L/分	約8.0 L/分
電源	三相200V	単相100V
適用対象	屋根・外壁の重汚れ	軽度な外壁・車両
作業効率	◎	△
下地処理 精度	◎（密着性UP）	△（築年数の経過したスレート屋根等に対しては不十分な洗淨恐れ）
製品		

➤ 弊社が使用するJC-1513SLN+はプロの塗装業者が使用しているものであり、吐出圧力と吐出量がケルヒャーの倍以上あります。

◆ 下塗り工程と上塗り工程で求められること

- 高密着下塗り + 高耐候上塗りの実現
 - 上塗り工程において均一な膜厚でムラのない仕上がりを実現
 - 職人の手仕事に匹敵する品質で施工
- 塗装のプロも採用する“仕上げ力”が必要になります。



◆ 弊社のドローンが搭載する塗装機（下塗り・上塗り工程）

プロ仕様の高精度塗装機

- ・ 精和産業製：業務用ハイパワー塗装（スーパー60L）
 - ・ 吐出圧力：22MPa（業界トップクラス）
 - ・ AC100Vで使えるパワフル設計
 - ・ 高粘度塗料（遮熱塗料、防水材）でも詰まらず噴霧
- 均一な膜厚、ムラのない仕上がりになります。

スーパー 60L



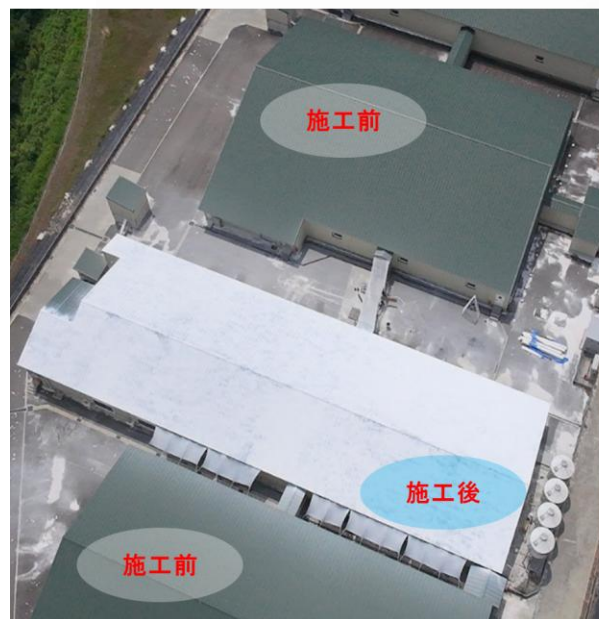
- 以上の弊社の“こだわり”で5年後・10年後に差が出る、信頼の遮熱塗装を提供します。

施工実績と利用者様のお声



豚舎様

材質；トタン屋根



牛舎様

材質；スレート屋根



工場様

材質；スレート屋根
折半屋根



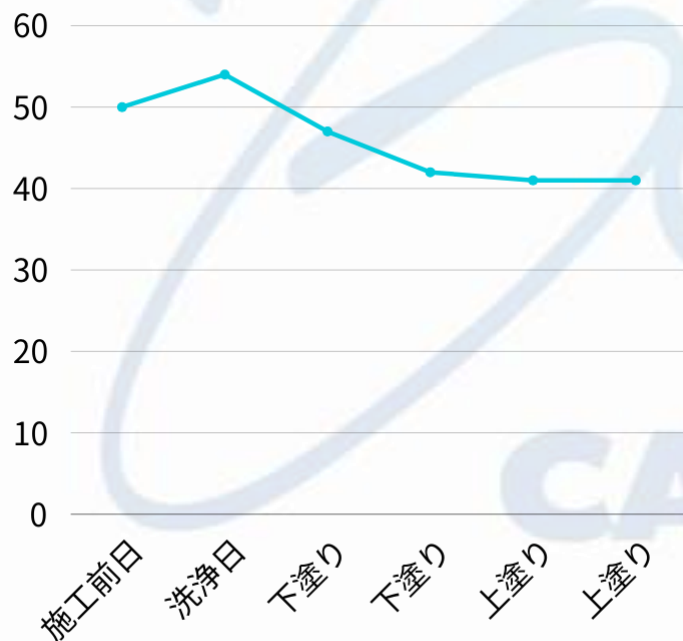
CANVAS

CoolShield Drones導入後、屋根表面温度が9°C低下しました！ 室内温度も7月は4°C、9月は2°C低下しました。

鹿児島県 S畜産様

業界：肉用牛

飼育頭数：80頭



事例紹介

築60年の牛舎で老朽化、暑さ2つの理由から屋根の張り替えを検討したが費用が高く、諦めていたところ、弊社CoolShield Dronesを見つけ、ご依頼いただきました。

お客様の声

毎年、暑さで体調を崩し食欲がなくなる牛が2~3頭いたがCoolShield Dronesをしてから1度もない。
施工した畜舎としていない畜舎で体感で分かるほど涼しい。

利用者様のお声 (牛舎様)



遮熱塗装をしてから
温度の変化を感じましたか？



遮熱塗装以外の
暑さ対策について



遮熱塗装をしてから牛に
どのような変化がありましたか？



費用対効果は
見合っていましたか？



弊社を選んで良かった
ポイントは何ですか？



ドローン塗装を選んだ理由は？



足場無しで施工できる利便性、簡便性に惹かれました

2025年6月から労働安全衛生規則が
改正された件は意識していましたか？



指分タブレットを置いたりなど、どうしても局所的な対応しかできない



そんな中で遮熱塗装なら工場の全体の温度を下げられる

今まで工場内でどのような
暑さ対策をしていましたか？



工場全体の冷房が使えずスポットクーラー等を使用していた

施工にあたって弊社に
要望したことはありましたか？



洗浄の際も雨樋に生えてた雑草を綺麗にしてもらいたいと頼んだ

施工後、工場内の
温度変化を感じましたか？



従業員から「かなり涼しくなった」という声を貰った

会社名

株式会社ブルーキャンバス

所在地

〒604-8257 京都府京都市中京区橋浦町229-1302

事業内容

ドローンによる畜舎・工場の遮熱塗装

設立

2024年3月15日

代表取締役

安藤亮史（ドローン国家資格保持・公認会計士）
横田昌和（ドローン国家資格保持・公認会計士）

資本金等

3000万円

webサイト

<https://bluecanvas.co.jp/>